

福岡市共働提案事業

早良南部における交流人口の拡大による地域活性化事業

事業概要・事例集



早良南部地域活性化事業実行委員会

(早良区総務部企画課 × NPO環境文化プロジェクト機構)

福岡市共働提案事業制度とは

福岡市の事業制度であり、NPO等の発想を活かした事業提案を募集し、NPO等と市の共働による相乗効果を発揮することで、市民に対してきめの細かいサービスを提供するとともに、地域課題の効果的・効率的な解決や都市活力の向上を目的として行っています。

NPO等と市が互いに理解・尊重し、対等な関係のもとに事業目的・目標を共有し、それぞれの役割や責任、経費負担等を明確にした上で事業を実施します。NPO等の先駆性や実行力と、市の調整力や情報発信力を合わせることで、単独で実施するよりも効果的・効率的に事業に取り組むことができます。



1. 事業の背景と早良南部地域(脇山・内野・曲淵校区)の特徴

早良南部3校区(脇山・内野・曲淵)は、周辺に豊かな自然や新鮮な農作物があり、長い歴史や特徴的な文化、多彩なイベントと特産品、都市への良好なアクセスなどが魅力の地域です。また、これまで、早良区と各校区、また校区の枠を超えた地域のまちづくり組織である「早良みなみ塾」等の取組みにより、地域資源を活かすための活動が推進されてきました。

しかしながら、地域における空地の増加や高齢化、また農林業の担い手の減少といった問題は、いまだ解決されておらず、今後の持続可能な新しいまちづくりが必要とされています。

～豊かな自然を活かした市民の憩いのまち～

- ・豊かな自然に恵まれた奥座敷
- ・脊振山系の清流を活かした農作物
- ・都心への良好なアクセス
- ・地域が共同で実施する多彩なイベント



野河内溪谷



脊振山系の水の蕎麦



早良みなみマルシェ



脊振山の山開き



天神・博多から車で約45分
福岡市の自然豊かな地域です。

①脇山校区 人口：2,361人 世帯数：1,048世帯 (H29)

- ・三方向を脊振山系に囲まれた自然豊かな校区で、ホタルや紅葉が楽しめる。
- ・清流を活かして作られるお米(脇山米)が名産品となっており、昭和天皇即位時の献上米であった(主基齋田)。
- ・早良高校や自衛隊駐屯地、海外農業交流施設(OISCA)があり、田植えや稲刈り、餅つき等の校区行事が、世代や国籍を超えた交流の場となっている。

②内野校区 人口：6,396人 世帯数：2,843世帯 (H29)

- ・農業従事者の多い農村地区、転入者の多い地区、市営住宅地区に大きく分かれる。
- ・西光寺の梵鐘(ぼんしょう)は平安時代初期のもので、制作年次がわかっているものでは5番目に古く、国宝に指定されている。

③曲淵校区 人口：140人 世帯数：72世帯 (H29)

- ・ほとんどが脊振山系の山林であり、福岡市の水源の森として大切に管理されている。
- ・曲淵パークダムや野河内溪谷を擁し、四季折々の風景を楽しむことができる。ホタルや紅葉の時期には多くの行楽客が訪れる。
- ・曲淵ダムは、大正12年に竣工した福岡市初の上水専用ダムで、平成20年に市の有形文化財に指定されている。

2. 地域の課題と本事業の展開イメージ

本事業では、早良南部3校区における重要な対応課題を以下のように捉えました。そして、市や地域の取組みと連動し、魅力ある地域資源や既存ストックの活用策を、地域内外の様々な市民や団体・事業者等と共に検討し、持続可能な早良南部地域の新しいまちづくりにむけた共働の体制づくりや実践的な展開を図ることとしました。

課題①人口減少、高齢化

- ・空家・空地の増加
- ・地域産業の担い手不足
- ・地域コミュニティの活性化

課題②市街化調整区域の土地利用

- ・大部分が調整区域
- ・土地の譲渡・賃貸・建築物立地の規制緩和の実施

課題③都市近郊での遊・食・癒への需要

- ・根強い日帰り旅行需要
- ・農村体験、自然体験への需要

地域側のニーズ

- ・地域産業の担い手育成
- ・地域の交流拠点の形成
- ・地域の魅力資源の継承と発信
- ・既存ストック(空家・空き地)の有効活用

都市側のニーズ

- ・農村地域での体験活動
- ・農地や自然地での環境学習
- ・来訪者向け新規ビジネスの実現
- ・安心して安全な農作物等の提供



上記の課題を踏まえ、事業を進めるにあたっての検討方針を以下のように設定しました。

● 地域と事業者が連携した交流人口の拡大

- ・企業が連携したイベントによる、福岡市街地からの来訪者の増加
- ・企業の福利厚生や研修等における、新たな取組みによる来訪者の増加

● 資源の活用・情報発信・特産品開発等を通じた自然・農村の魅力活用

- ・遊休農地等を活用した、企業・市民参加による農体験や地域特産品の開発
- ・地域資源や産業の地域外への情報発信・周知啓発によるPR

● 地域と事業者がマッチングする共働の体制・仕組みづくり

- ・土地利用規制緩和策の活用をはじめとした企業と地域のニーズのマッチングを継続して行う、中間支援組織の体制、仕組みづくり
- ・取組みが継続する体制、仕組みづくり

将来的な展開イメージ

地域コミュニティの維持・活性化、定住人口増加へ

3. 地域ニーズの把握

地域ニーズの把握に向けては、地域代表者や若手農家等、計60名と意見交換を行いました。本事業に関して説明を行った上で、地域の課題及び地域が期待する取組みに関して確認しました。その成果を【農や食に関すること】【アウトドアや自然に関すること】【既存の取組みとの連携】に分類しました。

【農や食に関するニーズや連携可能性】

地域の課題	事業者へ期待する取組み
体験農園などの体験型のイベントができるとう良い	顧客サービス型農体験 福利厚生による体験型イベント
お米や野菜を外部にPRしたい 地域の農作物が消費できると良い	商業施設での産直イベント
遊休農地等を使ってほしい	遊休農地を活用した福利厚生・顧客サービスなどによる農体験
飲食、宿泊施設が立地してほしい	事業者による施設整備



校区居住者への説明会

【アウトドアや自然に関するニーズや連携可能性】

地域の課題や要望	事業者へ期待する取組み
休校する小学校を活用してほしい	休校等でのアウトドアイベント
ウォーキングイベントの際に地域のお店が出店できると良い	事業者主催のウォーキングイベント等の際の産直イベントや店舗での休憩・購入等
サイクリングイベントができるとう良い	事業者へのイベントスペースの提供と山林管理の委託
自然等を活かして交流人口を増やしたい	自然体験ツアーやアウトドアプログラムの運営
山開きイベントを活性化したいが、活動の維持が困難になっている	地域の資源を活用した、登山やトレッキングコースの提案 登山イベントの実施
地域をめぐるようなイベントができるとう良い	フットパスコースの提案、コースづくりに向けた講演会の実施



説明会での意見交換



早良商工会との意見交換

【既存の取組みとの連携可能性】

地域の課題や要望	事業者へ期待する取組み
既存のイベントを活性化してほしい	イベントへの出店等
	事業者共催でのイベントの活性化
空家を活用した取組みができるとう良い	空家を活用したゲストハウス運営 賃貸可能な空家のPR



各町内会長との意見交換

4. 事業者ニーズの把握

都市側の事業者ニーズを把握するため、校区外の事業者計15団体にヒアリングを行いました。本事業や早良南部3校区の概要を伝えた上で、事業を通じた地域との連携の可能性を確認しました。

【農や食に関するニーズや連携可能性】

●：実施した取り組み



農地の活用に対するニーズや連携可能性

●顧客サービスとしての農業体験（大型商業施設の運営会社等）

- 社員研修や人材育成としての農業体験（ホームセンター）
- 遊休農地等でのパパイヤやオリーブ等の果樹の委託生産（園芸販売会社）
- ハウス栽培用のキャンドルの効果を検証したい（ローソクメーカー）



地域の特産品等を活かした取組みに対するニーズや連携可能性

●商業施設での産直市の実施（大型商業施設の運営会社）

- 来館者向けの自然体験や農業体験サービス（大型百貨店の運営会社）
- 地域の店舗や福祉施設と連携した健康食品の開発（食品製造・販売会社）

【アウトドアや自然に関するニーズや連携可能性】



アウトドアや自然体験の場としてのニーズや連携可能性

●公園や休校でのアウトドア体験（アウトドアブランド）

●サイクリングイベントの実施やコースづくり（自転車メーカー）

- 他事業者と連携した自然体験プログラムの実施（まちづくり系NPO）



地域めぐりや登山等に対するニーズや連携可能性

- フットパスの活動を広げたい（地域づくりを提案する合同会社）
- 山開き等の地域イベント支援していきたい（WEBサービス系事業者）
- 脊振山での登山教室を定期的に行いたい（登山用品の販売会社）

【既存の取組みとの連携可能性】



地域イベントへの参加・協力

- イベント時のライトアップキャンドルの提供（ローソクメーカー）
- イベント時のキャンドルづくり体験の運営（ローソクメーカー）
- 地域や行政と連携したウォーキングイベントの実施（旅行会社）

【その他の連携可能性】



- 社員向けの福利厚生プログラムを企画してほしい（乳業メーカー）
- CSR事業としての牛乳による健康づくり講座の運営（乳業メーカー）
- 地域交流の拠点となるゲストハウスの運営（ゲストハウス運営会社）
- 立地を活かした住民による民泊事業の運営（民泊紹介サイトの運営者）

5. 地域と校区外事業者のマッチングによる取組み:地域づくりプラン

地域のニーズと校区外事業者のニーズをマッチングして整理をしました。そして右ページのような取組みを実践し、地域や事業者と継続的に対話しながら実現していきます。

【農や食に関するマッチング】

●地域側のニーズ

- ・体験農園等の農地を使ったイベントができると良い
- ・地域の産物を外部にPRしたい
- ・飲食施設が立地してほしい

●都市側(事業者側)のニーズ

- ・顧客サービスの農体験を拡大したい
- ・福利厚生プログラムが欲しい
- ・運営する商業施設で産直市を実施したい

●行政のニーズ

- ・イベント提供する特産品を開発したい
- ・博多、天神、糸島と並ぶ情報発信を展開したい
- ・地元農家の支援、連携、魅力発信をしたい
- ・「食」と「健康づくり」の連携を展開したい

【アウトドアや自然に関するマッチング】

●地域側のニーズ

- ・休校する学校を利用してほしい
- ・地域を巡るツアーを開催してほしい
- ・サイクリングイベントがあると良い
- ・登山や山開きを活性化したい

●都市側(事業者側)のニーズ

- ・日帰りアウトドア教室を開催したい
- ・登山や地域巡りのイベント地域と連携したい
- ・マウンテンバイク利用者向けのイベントを実施したい

●行政のニーズ

- ・山開き等のアウトドアイベントを展開していきたい
- ・サイクリストへのアプローチしたい
- ・路線バスの利用者を拡大したい
- ・「自然体験」と「健康づくり」を連携した取組みを展開したい

【既存の取組みとのマッチング】

●地域側のニーズ

- ・既存のイベント活性化してほしい
- ・空家を活用したい
- ・イベント等を通じて、交流人口を増やしたい

●都市側(事業者側)のニーズ

- ・イベントへ出店し、自社の商品PRをしたい
- ・空家を活用したゲストハウス運営を拡げていきたい

●行政のニーズ

- ・イベントにおける提供プログラムの魅力向上を図りたい
- ・イベントの情報発信や広報を強化したい
- ・イベントへの集客力を強化したい
- ・イベントの運営体制を強化したい

大型商業施設運営会社と実施した

農・食についての体験型プログラム

脇山茶の紅茶づくり・味わい体験

- ・施設の顧客サービスと連携した体験イベント
- ・脇山校区の特産品である脇山茶を使い、茶摘み、手もみ茶づくり、茶葉を発酵させる紅茶づくり



実施時期:

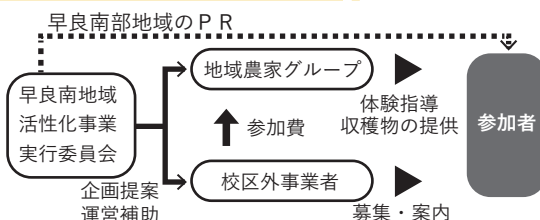
①茶摘み・手もみ茶づくり 5月中旬

②紅茶づくり 7月中旬

参加組数:20~30組程度

産直販売イベント

施設の管理運営事業者が、休祝日における店舗イベントとして実施する。特産品や若手農家が開発した二次製品等の産直販売の他、早良南部地域のPRブース等も設置する。



アウトドアブランド・野外活動を行う公益財団法人と連携した

キャンプを通じた交流促進事業

アウトドア講習会in脇山野営場

- ・日帰りの初心者向けアウトドア講習会
- ・テントの設営やロープワークの講習
- ・脇山産のお茶・新米を提供



ソロキャンプを楽しもうin脇山野営場

- ・1泊2日のソロキャンプイベント
- ・参加者同士が交流し、情報交換
- ・野営場の活用に向けたアイデアの意見交換
- ・脇山産新米・さつまいもの提供



自転車メーカーと連携した 初心者向けさわらサイクリング推進事業

E-bikeでいく！秋のさわら満喫ライド

- ・脇山校区の自然を、最新のE-bike(電動アシスト自転車)で楽しみながら巡るツアープログラム
- ・ツアーの中で名物であるそばの昼食や、おみやげ屋へ立ち寄り



さわらサイクリングマップの制作

- ・校区外事業者の監修
- ・目的やレベルに応じたおすすめコースの紹介やルート沿線のお食事処、買い物スポットの案内など
- ・3000部発行し、福岡市内で配布



既存の取組みと連携した取組み

曲淵校区での空家の現況調査

- ・曲淵校区にて自治協議会と共に、空家の現況調査



健康ウォーキングでの空家PR

- ・曲淵校区を対象とした健康ウォーキングの際に、空家活用をPR



6. 早良南部地域活性化事業 取組み事例集

平成30年度に検討した地域づくりプランを基に、令和元年度は校区外事業者や地域の関係団体との対話を継続しながら、地域活性化の取組みを実践していきました。ここではその事例を紹介します。

農や食に関するマッチング

大型商業施設運営会社と連携した 農・食についての体験型プログラム

企画概要

脇山校区には市内で唯一紅茶を栽培する若手農家があります。その若手農家が体験指導する「紅茶づくり体験」を、近隣の大規模商業施設で実施しました。

事業者は本体験を顧客サービスの向上や企業(施設)ファンの獲得を目的に実施しました。



【校区外事業者の意見】

- ・春先の親子向けの新たな体験イベントをしてみたい。
- ・地域貢献事業の一環としての目的もあるので、農産物等の地域資源は積極的にPRしてほしい。

【地域団体の意見】

- ・団体が行う体験には5月の茶摘み・茶もみ、7月の紅茶づくりがある。参加人数を増やしたいが運営人数に限りがある。
- ・地域のことや農産物、ジェラートなどの2次製品もPRしたい。



校区外事業者の役割

- ・体験参加者の募集
- ・実施場所の提供
- ・実施日までの調整連絡



地域団体の役割

- ・紅茶づくり体験の講師
- ・参加費相当の商品提供
- ・脇山校区や生産物のPR



実行委員会の役割

- ・運営主体間の連絡調整
- ・取組み内容の企画検討
- ・当日の運営支援

実施後の感想・意見

【校区外事業者】

- ・親子向けの新たな体験型サービスのコンテンツとして、今後も継続したい。
- ・商業施設内での体験が実施できたため、次回は現地での農体験を検討したい。
- ・商業施設内の物販と協力しながら、施設全体での産直イベントを連携して実施できると良い。

【地域団体】

- ・消費者と直接つながることのできる取組みを進めていきたいと考えていたところで、良い経験となった。
- ・体験型のサービスは継続・発展させていきたいと考えているため、紅茶づくりだけではなく、積極的に広げていきたい。

- 実施の効果
- 新たな体験コンテンツによる集客
 - 脇山の農作物のPR・消費者とのつながり
 - 脇山地区のPR・来訪のきっかけづくり

イベント概要 脇山茶の紅茶づくり・味わい体験

脇山校区の若手農家が体験指導する「紅茶づくり体験」を、近隣の大型商業施設で実施しました。当初は茶摘みのイベントとあわせて実施する予定でしたが、天候により中止となりました。このイベントは商業施設内で開催したことから、地域団体は脇山校区のPRができ、事業者はこの体験を顧客サービスの向上や企業(施設)ファンの獲得につなげることができました。



紅茶づくりのレクチャー



紅茶の茶もみの実演講習



各参加者で茶もみに挑戦



乾燥と美味しい入れ方実演

〔日時〕 令和元年7月21日
〔場所〕 近隣大型商業施設内
〔体験内容〕
・紅茶の茶もみ体験
・紅茶の発酵に関する学習
・脇山紅茶の試飲
〔参加者数〕 16組24名
〔参加費〕 参加者無料
(事業者より農家へ費用支払)

参加者アンケート(要約)

- ・30代、40代の親子参加が9割以上を占めており、事業者の要望であった親子にニーズのある体験として高い満足度となるプログラムが提供できた。
- ・今回の体験参加を通じて、脇山校区や脇山の生産物への興味が高まり、脇山校区への来訪のきっかけづくりとなる可能性があることが確認できた。
- ・製品のみを提供するのではなく、親子等で協力しながら、参加者自身の手で作っていくプロセスを体験させることで、子どもへの教育や楽しみを高める効果があることが確認できた。
- ・紅茶の発酵時間の合間に施設内で買い物ができる等、商業施設自体の利用促進に貢献できる取組みとして実施できた。
- ・茶葉にさわりながら、茶葉の色の変化を目で見て、変化する香りを楽しみながら、最後は試飲できる、五感を楽しませるイベントとしてとても喜ばれた。

今後の連携にむけた企画提案

施設の管理運営事業者が、休祝日における店舗イベントとして実施することを提案します。販売するのは、特産品や若手農家が開発した二次製品等の産直販売を考えています。早良南部地域のPRブース等も設置すれば、来訪のきっかけとなることが期待できます。

産直販売イベント

実施時期:

- ・春季産直イベント 6月上旬
 - ・秋季産直イベント 10月中旬
- 出店者数:5組程度



アウトドアブランド・野外活動を行う公益財団法人と連携した キャンプを通じた交流促進事業

企画概要

全国に店舗を展開するアウトドアブランド・野外活動を通じた青少年育成活動を実施する公益財団法人と連携し、公益財団法人所有で普段は主に関係者が利用する「脇山野営場」にてイベントを企画しました。

令和元年度はファミリー層を中心とした講習会を、令和2年度はソロキャンプ体験および野営場の活用を考える意見交換を行いました。



〔校区外事業者の意見〕

- ・市内は、キャンプ場不足の傾向があり、将来的に好アクセスの脇山野営場を活用できると良い。
- ・ソロキャンプブームだが、急に一人では難しいと感じる人も多く、そのあと押しになればと思う。

〔校区内事業者の意見〕

- ・一般利用はありがたく、法人の活動とのつながりが持てる。
- ・脇山野営場の活用についての意見を聞きたい。
- ・脇山産の農産物をPRしたい。



校区外事業者の役割

- ・体験参加者の募集
- ・実施日までの調整連絡
- ・講習会の企画運営



校区内事業者の役割

- ・実施場所の提供
- ・団体活動の紹介
- ・ワークショップ講師
- ・農産物の提供



実行委員会の役割

- ・運営主体間の連絡調整
- ・取組み内容の企画検討
- ・当日の運営支援
- ・早良区広報誌での案内

実施後の感想・意見

〔校区外事業者の意見〕

- ・アクセス・規模感もよいので、一部の方かもしれないがニーズはあるといえる。予約システムづくりができればよい。
- ・過去に公益財団法人に所属し利用していた方にとっては思い入れのある場所。そういった人から受け入れるのもよいだろう。

〔校区内事業者の意見〕

- ・脇山野営場の活用や団体のPRに、アウトドアメーカー等の事業者と連携したいと考えていたところで、良いきっかけとなった。
- ・脇山野営場を一般開放に向けて活用プランを検討する良いきっかけとなった。この連携を持続していきたい。

実施の効果

- 自社商品PR、キャンパーの増加
- 施設の有効活用、団体のPR
- 脇山校区の資源活用、紹介

イベント概要 アウトドア講習会in脇山野営場

令和元年度は日帰りの初心者向けアウトドア講習会を企画しました。公益財団法人所有の脇山野営場にて、テントの設営やロープワークの講習、休憩時には脇山のお茶や新米を提供し、味わっていただきました。

キャンプ場の活用可能性を見出せただけでなく、参加者にアウトドアへの興味・防災の観点での学びを提供できました。



〔日時〕 令和元年10月26日

〔場所〕 脇山野営場

〔体験の内容〕

- ・事業者のアウトドア講習会
- ・公益財団法人のアウトドア講習会
- ・脇山のお茶や新米の試飲試食
- ・焚火を囲んでの意見交換

〔参加者数〕 11組31名

〔参加費〕 参加費 1名 ¥500

10/26 14:00~ 日帰り

snow peak 日本ボーイスカウト 福岡県連盟

キャンプ初心者向け!
スノーピークスタッフによる
アウトドア講習会 in 脇山野営場

キャンプ初心者の方向けに、ポールとシートだけで設営できるタープの使い方や、焚火台等の使い方を実演します。また、日本ボーイスカウト福岡県連盟によるアウトドア体験もあります。普段は体験できないプログラム満載の日帰りです。

■会場：日本ボーイスカウト福岡県連盟脇山野営場(脇山1780-2) 西鉄バス「脇山野営場前」バス停すぐ ※駐車場あり
■時間：14時～18時頃
■参加人数：10組
■参加費：500円(傷害保険料など)
■申込方法：スノーピークマークイズももち店に、以下の項目をメールで送るか、お電話で直接お申込みください。
※定員となり次第締め切りとさせていただきます。
【メール先:and@snowpeak.co.jp 092-407-9205】
●氏名(漢字、フリガナ) ●電話番号 ●性別
●生年月日 ●身長 ●緊急連絡先番号



アウトドア講習会(事業者)



手作りでのキャンプ設営



ロープワーク・ワークショップ



休憩時の脇山茶の提供



羽釜で炊いた脇山の白米試食



焚火を囲んでの意見交換会

参加者アンケート(要約)

- ・30代、40代の比較的若い世代を地域に呼び込むことができた。
- ・ほとんどの参加者が初心者であり、初心者向け体験として高い満足度となるプログラムが提供できた。
- ・組立の説明や実際のキャンプ時に使用した場合のイメージがしやすく、参加者がキャンプをはじめるときっかけづくりとなった。また、商品の購買意欲を高まった参加者も確認できた。
- ・子供の教育の一環としてチームワーク等集団生活や自然を学ぶ活動への興味が高まった。
- ・災害の時など役に立つ紐の結び方などの学びが喜ばれた。
- ・最低限の道具でのアウトドア等の野外活動が知らないもったいなさを感じる参加者が確認できた。
- ・脇山校区のお茶やお米の魅力を知ってもらうことができ、購買意欲の向上につながった。

イベント概要 ソロキャンプを楽しもうin脇山野営場

令和2年度は1泊2日のソロキャンプイベントを企画しました。昨年と同じ野営場にて、感染症対策のためソロキャンプを基本とつつも、参加者同士が交流し、情報交換のできるイベントとしました。

2日目の意見交換では、校区内事業者も交え、野営場の活用に向けたアイデアを話し合いました。



〔日時〕 令和2年11月7日・8日

〔場所〕 脇山野営場

〔体験の内容〕

- ・公益財団法人監修によるワークショップ
- ・アウトドアブランドによるレクチャー
- ・脇山産新米の提供
- ・交流
- ・脇山野営場活用についての意見交換

〔参加者数〕 8名

〔参加費〕 参加費 1名 ¥2500

11/7
11/8

ソロキャンプを楽しもう in 脇山野営場

スノーピークのスタッフや日本ボーイスカウト福岡県連盟の方と一緒に、みんなでソロキャンプについて、その魅力を語らいつら楽しみます。当日はキャンプ道具の使い方のワークショップも予定しています。(ワークショップのプログラムは新型コロナウイルス感染拡大防止の点から変更中止することがあります。)

■会場：日本ボーイスカウト福岡県連盟脇山野営場(脇山1780-2)
 ■時間：14時開会～翌日10時閉会(11月7日(土)～8日(日))
 ■募集人数：最大15人(ソロキャンプのみの募集となります。)
 ■参加費：2,500円(サイト代、運営費、保険など)
 ■申込方法：以下の項目をメールで送るか、お電話で直接お申込ください。
 ■申込期間：10月16日(金)まで先着順となります。
 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。
 【メール】sawarananbu@step-i.co.jp
 【電話】092-271-3673(環境文化プロジェクト機機)

●氏名(漢字・フリガナ) ●住所 ●電話番号 ●性別 ●生年月日
 ●緊急連絡先番号 ●キャンプ歴(○年及び年平均○回程度でお答えください。)

※上記のイベントは、福岡県早良区と(株)環境文化プロジェクト機機による福岡市良郷事業実施制度「良郷地域域域における交流人口の拡大による地域活性化事業」を通じて実施しています。



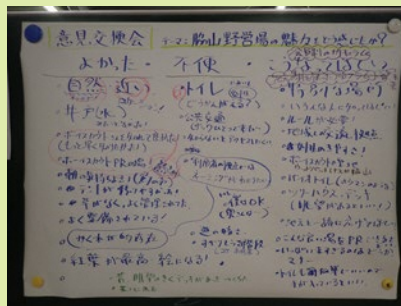
開会式(趣旨説明・自己紹介) 公益財団法人監修ワークショップ



たき火を囲んで語らう



意見交換会の様子



意見交換会で出た意見



キャンプ場の様子

脇山野営場活用に向けた意見(要約)

良い点

- ・自然豊か・都会から近い・井戸が珍しい
- ・公益財団法人の活動を知れた
- ・テントの張りやすさ・整備されている
- ・分かりづらいのも隠れ家的で良い

不便に思った点

- ・トイレのにおいや使いづらさ
- ・公共交通が不便
- ・案内看板が分かりづらい
- ・石の階段が転びそうで怖い

活用のアイデア

- ・特別なキャンプ場にする
- ・マナーを守っての利用
- ・地域との交流拠点
- ・バイオトイレ、ツリーハウス、デッキ

2 ヶ年の脇山校区でのイベント実施をもとに、次年度以降に事業者が進める取組みとして、以下のような講習会プログラムの案を検討し、実現に向けた協議を継続しています。



卒業するとバッジを贈呈！早良区脇山地域での特典あり！

キャンプにハマりたい！家族のためにスキルアップをしたい！キャンプしながら地元の人とふれあいたい！そんな大人のためのキャンプ講座を開講します！ボーイスカウトやキャンプ用品店スノーピークのスタッフが、キャンプに必要な知識を伝授します！卒業すると地域クーポン等の特典をご用意しています。

募集定員 15 組

受講料(全4回) 15,000 円

カリキュラム



ボーイスカウトの知恵を伝授！
自然との向き合い方とテクニック、野営場利用のルール

日時 (土日のうち1日 2時間程度)
会場 脇山野営場
講師 ボーイスカウト福岡県連盟



本格派はスノーピークに学べ！
キャンプアイテム紹介と快適アウトドアライフの秘訣

日時 (平日の夜 2時間程度)
会場 スノーピーク マークイズ福岡ももち店
講師 スノーピーク



早良区脇山地区には魅力いっぱい！
地域の魅力や農家さんの脇山ライフを知ろう！

日時 (土日のうち1日 2時間程度)
会場 脇山野営場集合 直売所ワッキー主基の里・脇山公園・田畑など見学ツアー
講師 早良南部地域活性化事業実行委員会(早良区役所・NPO 環境文化プロジェクト機構)



卒業キャンプ検定！立ちかまど作りで腕だめし！

日時 (土曜昼～日曜午前中)
会場 脇山野営場
内容 バッチ贈呈、キャンプのみ家族で参加いただけます



申込方法 ○月○日(○)まで

[メール] _____ [電話] _____

申込内容 ●氏名(漢字・フリガナ) ●住所 ●性別 ●生年月日 ●メールアドレス ●電話番号

主催：ボーイスカウト福岡県連盟

協力：早良南部地域活性化事業実行委員会（早良区役所・NPO 環境文化プロジェクト機構）
スノーピーク

自転車メーカーと連携した 初心者向け早良サイクリング推進事業

企画概要

全国に店舗を展開する自転車メーカーの店舗が早良区内にあることで連携を図りました。早良南部の魅力ある自然や食べ物と自転車での周遊をかけあわせてのPRを目的として、令和元年度にはツアーイベントを企画し、令和2年度にはサイクルマップを作成しました。



〔校区外事業者の意見〕

- ・早良南部は自然や食が豊かでサイクリストにとって魅力的だ。食も楽しめるツアーが良い。
- ・新しく女性向けのE-bike(電動自転車)も販売されたので、その試乗も兼ねた初心者向けのイベントができる。

〔実行委員会の意見〕

- ・区の事業で脇山に自転車ラックを数か所設置している。協力していきたい。
- ・自然や食の資源のリストアップと、サイクルマップの作成は実行委員会で行うので、コース設定や監修をお願いしたい。



自転車メーカーの役割

- ・体験参加者への募集案内
- ・コース選び・備品のアドバイス
- ・自転車の貸し出し



地域団体の役割

- ・昼食の提供
- ・休憩場所の提供
- ・おみやげの提供



実行委員会の役割

- ・店舗等との連絡調整
- ・イベントの運営支援
- ・試走・撮影・デザイン

実施後の感想・意見

〔校区外事業者の意見〕

- ・女性の購買意欲を高めるイベントをしたい。
- ・山道を活用したマウンテンバイクイベントやグラベルバイクイベント等を検討したい。地域で連携が可能な住民と繋がると良い。利用する山道や周辺の維持管理は顧客と一緒に行う。

〔実行委員会の意見〕

- ・早良南部の自然や飲食店、農産物等のPRができた。
- ・マップができたことで、イベント以外に市民に日常的にサイクリングを楽しんでもらえる手段ができた。

実施の効果

- (女性)サイクリストの増加
- 地元店舗での消費促進・特産物PR
- 早良南部への来訪のきっかけづくり

イベント概要 E-bikeでいく！秋のさわら満喫ライド

脇山校区の自然を、最新のE-bike(電動アシスト自転車)で楽しみながら巡るツアープログラムを実施しました。事前に地域の店舗と調整し、名物であるそばの昼食や、おみやげ屋への立ち寄りをプログラムに組み込みました。



〔日時〕 令和元年11月9日
〔場所〕 百道～内野～曲淵
〔体験の内容〕

- ・最新の電動アシスト自転車試乗
- ・早良の自然を巡るサイクルツアー
- ・曲淵名物のそばを味わる昼食
- ・特産品販売のおみやげや立ち寄り

〔参加者数〕 10名参加

〔参加費〕 参加費 1名 ¥ 500

11/9e
19:00~

GIANT Liv
GIANT STORE

E-bikeでいく！秋のさわら満喫ライド

↓ 早良会館・ソフトリサーチパーク

初心者、女性大歓迎！ジャイアント最新のE-bike(電動アシスト自転車)に乗って、室見川河川敷や曲淵水源地の紅葉といった自然、早良南部の美味しい食事など、早良区の魅力を満喫します。自転車の楽しみ方を体感したい方、自然の中をゆったりと自転車で行きたい方、一人では遠くまで走る自信がない方、そんな方にお勧めのイベントです。気軽に長距離やアップダウンのコースを走る、新しい自転車の楽しみ方が体験できます。

■集合：ジャイアントストア福岡店(早良区百道浜1-3-70)
※軽車場あり

■募集人数：10人

■参加費：500円 ※別途飲食費2,000円程度を準備ください。

■申込方法：以下の項目をメールにて送るか、お電話で直接お申込ください。
※定員となり次第締め切りとさせていただきます。
【メール】fukuoka@giant-store.jp
☎092-833-3355

●氏名(漢字、フリガナ) ●電話番号 ●性別
●生年月日 ●身長 ●緊急連絡先番号



電動アシスト自転車の講習



室見川河川敷



おみやげ屋での特産品購入

イベント参加者アンケート(要約)

- ・20代、30代の比較的若い世代を地域に呼び込むことができた。
- ・ほとんどの参加者がサイクリング経験が少なく、事業者の要望であった、初心者向け体験として高い満足度となるプログラムが提供できた。
- ・早良南部に来たことがない参加者が多く、地域に呼び込むことができた。
- ・自転車の購入意欲や長距離サイクリングへの挑戦意欲を高めるきっかけとなった。
- ・地域の食事や、春の桜・秋の紅葉など季節毎の景色が楽しめるプログラムへの参加意欲が高いことがわかった。
- ・山道でも最新の電動アシスト自転車で楽しめ、自転車で遠くまで気軽に行ける驚きが生まれていた。
- ・電動アシスト自転車での坂道の楽な運転や、自転車でのスピード感が参加者の喜びとなっていた。

さわらサイクルマップの制作

イベントを受けて、校区外事業者の監修を受けて、「さわらサイクルマップ」を製作しました。新型コロナウイルスの流行下、イベントでない形で地域を盛り上げるために、マップを制作して市民へ周知することを目的としました。

〔調査日時〕

令和2年11月26日

令和3年2月16日

令和3年2月22日



危険箇所の確認



景観スポットの撮影



事業者への取材

制作したマップ

目的やレベルに応じたおすすめコースの紹介やルート沿線のお食事処、買い物スポットの案内など、早良南部の様々な魅力が満載の内容になっています。

このマップは、福岡市役所および市内の区役所、ルート沿いの自転車店で配布しました。

〔マップ概要〕

サイズ：A3 4つ折り

仕様：両面カラー

発行部数：3000部

GIANT STORE FUKUOKA 早良
さわらサイクルマップ

のんびり散歩コース
このコースはアップダウンも少なく、自転車・高齢者から早良南部地域を周遊することできます。一定長距離をのんびり散歩しながら、周辺の風景づくりにオススメです。

距離：約30.2km
所要時間：約3時間

タイムトライアルに挑戦!
本格的にスタートダッシュ(Stove)や人気スポット、様々な景観が楽しめるコースです。

三瀬コース
このコースは、早良区から早良区界隈へ進むコースです。まずは早良区界隈まで、早良区界隈から三瀬峠へスタートアップを始めることができます。

距離：約3.34km
高さ：240m
勾配：7.1%
最速記録：11分14秒(2021/10/26)

板屋コース
このコースは、早良区界隈から早良区界隈へ進むコースです。早良区界隈から早良区界隈へ進むコースです。

距離：約4.86km
高さ：395m
勾配：2.2%
最速記録：17分55秒(2021/10/26)

自転車安全利用5則

1. 自転車は車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側通行
3. 歩道は歩行者優先、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る
5. ヘルメット着用

自転車保険

井上店長セレクト
早良区界隈の河川や景観、峰を走る早良「5つの早良バイク」や早良区界隈の「早良ロードバイク」がおすすめです。

お問い合わせ
早良区企画課
TEL:092-833-4412

GIANT STORE FUKUOKA 監修 さわらサイクルマップ

【地図凡例】

	車道を走行
	自転車レーン有り(歩道内)
	ゆっくり走行
	交差点名

【立寄りスポット凡例】

- 自然
- 文教施設
- 自転車屋
- お食事処
- 買い物
- コンビニエンスストア (ルート沿いのみ)

お食事処・買い物の店舗は、
2020年さわらの秋の協賛店を
掲載しています。



さわらの秋



南部はおいしいそば処が多数!

1 手打ち蕎麦 潮波人 ☎ 092-872-8486	18 手打ちそば 多め勢 南河支店 ☎ 092-872-9190
14 石釜そば ひさ屋 ☎ 092-804-5166	15 そば処 しいば ☎ 092-804-4812

お食事処

1 びっくり亭 早良東入部店 ☎ 092-804-3515	7 喫茶室 モンテビアンカ ☎ 092-803-2838
2 ヤマタカ油場 ☎ 092-836-7260	3 TOMMY'S KITCHEN HAMBURGCAFE ☎ 092-776-8249
3 ティールーム ドッグハウス ☎ 092-834-5227	4 かに家 ☎ 092-804-1177
4 広島お好み焼 ながらや ☎ 092-776-2844	10 石炭いおり ☎ 092-804-7440
5 稲科 稲倉 豊 ☎ 092-804-2703	11 自家焙煎珈琲 ふく家 ☎ 092-407-8346
6 地鍋炭火焼 鳥花 ☎ 092-804-2082	12 鶴と野郎のバーイングレストラン 廣 ☎ 092-804-2640

買い物

1 mimyplus ☎ 090-7538-0696	2 萩屋学園「このは」 ☎ 092-407-0102	3 Yショップ入部店 さら街道 ☎ 092-803-1220	4 内野ストアー ☎ 092-804-6502	5 ワッキー 主基の菓 ☎ 092-803-2182
6 萩屋博多人形工房 ☎ 092-804-3224	7 高野焼 楽山 鳥井楽山 ☎ 092-804-4721	8 鳥飼豆腐 ☎ 092-804-2639	9 石釜豆腐 ☎ 092-804-5048	10 ざっらい 花うぎ ☎ 092-804-2770

山を登った時の達成感は最高!

昭和天皇の即位の礼で
新米を献上したよ
主基富田邸 (鶴山中央公園)

登山ショップと連携した

初心者向け登山プログラム

企画概要

福岡市の老舗登山ショップと連携し、早良南部の登山ルートを歩くプログラムを企画しました。初心者でも登れるルート設定をし、店舗にて広報を行いました。店舗は市内中心部にあることから、さまざまな年代・居住地の方の参加があり、満足感の高いプログラムとなりました。



〔校区外事業者の意見〕

- ・脇山は市内でも魅力のある登山スポットであり、イベントを行っていきたい。
- ・基本は公共交通で行ける場所を選ぶが、便の悪さは課題なので、スケジュールの工夫が必要。

〔実行委員会の意見〕

- ・自然や健康をテーマとする今年度の区広報誌での掲載などでイベントを盛り上げていく。
- ・集合場所の調整や、保険の対応などを行う。



校区外事業者の役割

- ・体験参加者への募集案内・受付
- ・必要な備品などの紹介、販売
- ・実施日までの調整連絡
- ・登山のインストラクター



実行委員会の役割

- ・運営主体間の連絡調整
- ・取組み内容の企画検討
- ・当日の運営支援

実施後の感想・意見

〔校区外事業者の意見〕

- ・引き続き公共交通の便の悪さは課題に感じるので、解消する方法を検討する必要がある。
- ・店舗で募集・運営している他の登山イベントに参加している参加者も多くみられた。リピーターの獲得や店舗の利用定着に結び付くこともあるので、このようなイベントを継続していきたい。

イベント参加者アンケート(要約)

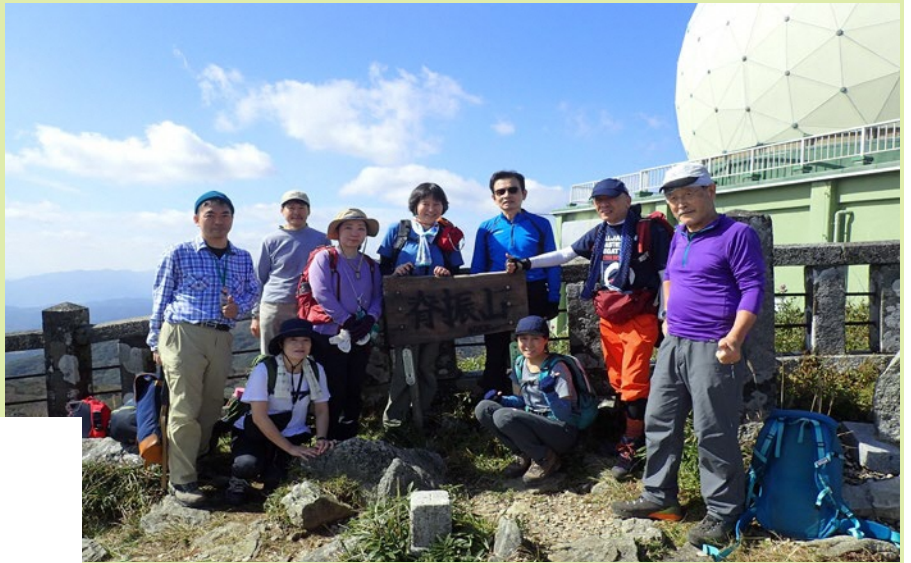
- ・4回を通して、約8割が福岡市内からの参加者であり、20代から70代以上まで様々な年代が集まった。
- ・両コースともしっかりとした行程のコースであり、登山初心者にとって、高い満足度となるプログラムが提供でき、今後の登山に向けた良いトレーニングとなっていた。
- ・登山ショップのインストラクターによって、植生や歴史に関する詳しいレクチャーがあり、参加者に好評であった。春等の他の季節ごとの変容もレクチャーし、別の季節の再来訪をうながすきっかけづくりとなっていた。
- ・近くて気軽に登山できるルートが、自然の深さ・気持ちのよさ・見た目の面で魅力があることを知れてよかったとの声が多く見られた。
- ・初心者の中でも様々な段階があるため、もっと気軽に参加できるコースなど、コースに多様性が求められることがわかった。

実施の効果

- 登山客や店舗ファンの獲得
- 魅力的な登山コースの紹介
- 早良南部への来訪のきっかけづくり

イベント概要 ネイチャースクール

2カ年の秋シーズン4回にわたり、登山イベントを開催しました。金山・脊振山へと登るコースをそれぞれ1日かけて歩きました。参加者は事業者につながるある方や、「さわらの秋」を見て申し込んだ方など幅広い方が早良区での登山を楽しみました。



〔日時〕 令和元年10月27日
令和元年11月7日
令和2年10月25日
令和2年11月1日

〔場所〕 脊振山、金山

〔体験の内容〕

- ・登山スキルのレクチャー
- ・生きものの観察
- ・地域の歴史に関する講習

〔参加者数〕 のべ44名

〔参加費〕 1人 ¥500(傷害保険等)

ネイチャースクール
あなたも山歩きで健康と感動を味わいませんか？

紅葉が色づき始めた背振山系をインストラクターが案内します。金山や背振山の秋色の峻険に広がるブナ林など、美しい眺望が広がる行程で、自然の中で健康と感動を体験できます。

①10/27(日) 矢野谷(やはすだに)～背振山～雄鷹峠コース (約6時間のコース)
②11/1(日) 花乱の滝～滝川谷～金山～むまヶ滝ルート (約5時間のコース)

■集合：早良営業所バス停前 (登山口までタクシー分乗で移動)
■集合時間：7時30分 乗車人数：各回20人
■参加費：500円(傷害保険料など)
■参加人数：各回15人程度
■参加費：500円(傷害保険料など)
■申込方法：オンラインまたは来店(中央区大倉2-2-4)へ来店にてお申し込みください。
■申込先：オンライン受付 03-5712-8909 来店受付 03-5712-8909

※上記のイベントは、福岡市早良区と(株)「早良文化プラットフォーム」協働による民間共同事業推進制度「早良区民生活改善推進事業」を通じて実施しています。

↑ 令和元年度

← 令和2年度



挨拶・コースの説明等



自然の豊かな瀬踏みの登山道



植物に関する講習



コースや歴史等の講習



山頂での食事休憩



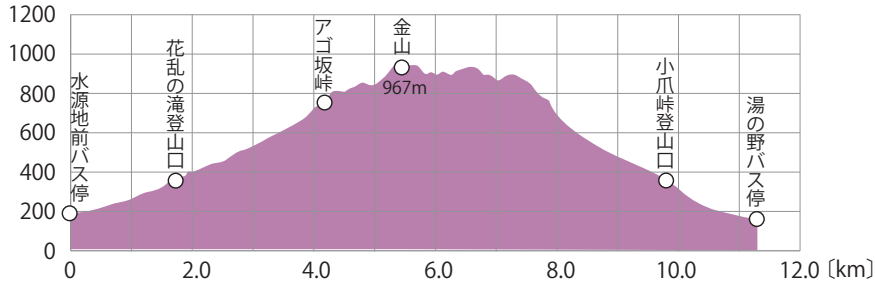
登山スキルアップの講習

(参考) 魅力ある登山ルート

金山・滝と縦走の高級者コース 目安時間:約7時間半

花乱の滝ルートは室見川の上流沿いの、比較的なだらかな坂が続きます。アゴ坂峠付近では美しいブナ林が見れます。山頂からは福岡市と佐賀県側も一望できます。帰りの小爪峠は沢や崖を何度も下りるスリルのあるコースです。

行程・出発点からの距離 (横軸)・標高 (縦軸)



①花乱の滝ルート



②金山山頂手前の平地



③縦走の様子

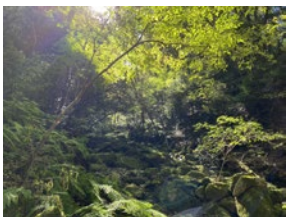
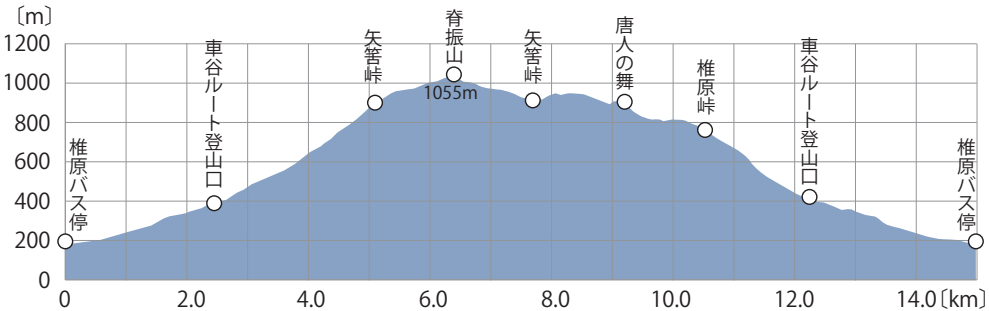


④小爪峠ルートの沢

脊振の名所めぐりコース 目安時間:約6時間半

車谷ルートは沢沿いを歩き、矢筈峠を抜けると丸いレーダーのある脊振山頂へと到着します。九州自然歩道を縦走し、唐人の舞にて、再び福岡市内を一望できます。下りの椎原峠ルートは比較的歩きやすく、登山口付近に背の高いメタセコイアの並木を見ることができます。

行程・出発点からの距離 (横軸)・標高 (縦軸)



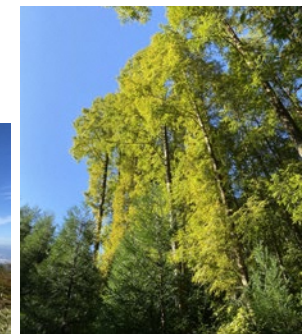
①車谷ルートの沢



②脊振山頂



③唐人の舞からの景色

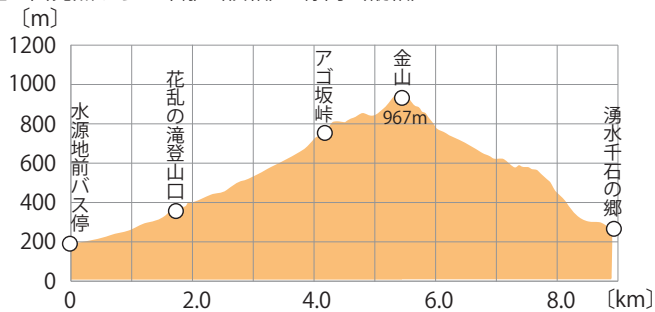


④メタセコイア並木

金山・滝と緑の森林浴コース 目安時間:約6時間半

花乱の滝ルートは室見川の上流沿いの、比較的なだらかな坂が続きます。アゴ坂峠付近では美しいブナ林が見れます。山頂からは福岡市と佐賀県側も一望できます。坊主ヶ滝ルートは尾根沿いの長い急坂でごつごつとした岩を下ります。温泉施設に到着するのも魅力の一つです。

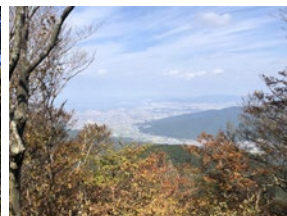
行程・出発点からの距離(横軸)・標高(縦軸)



①室見川上流



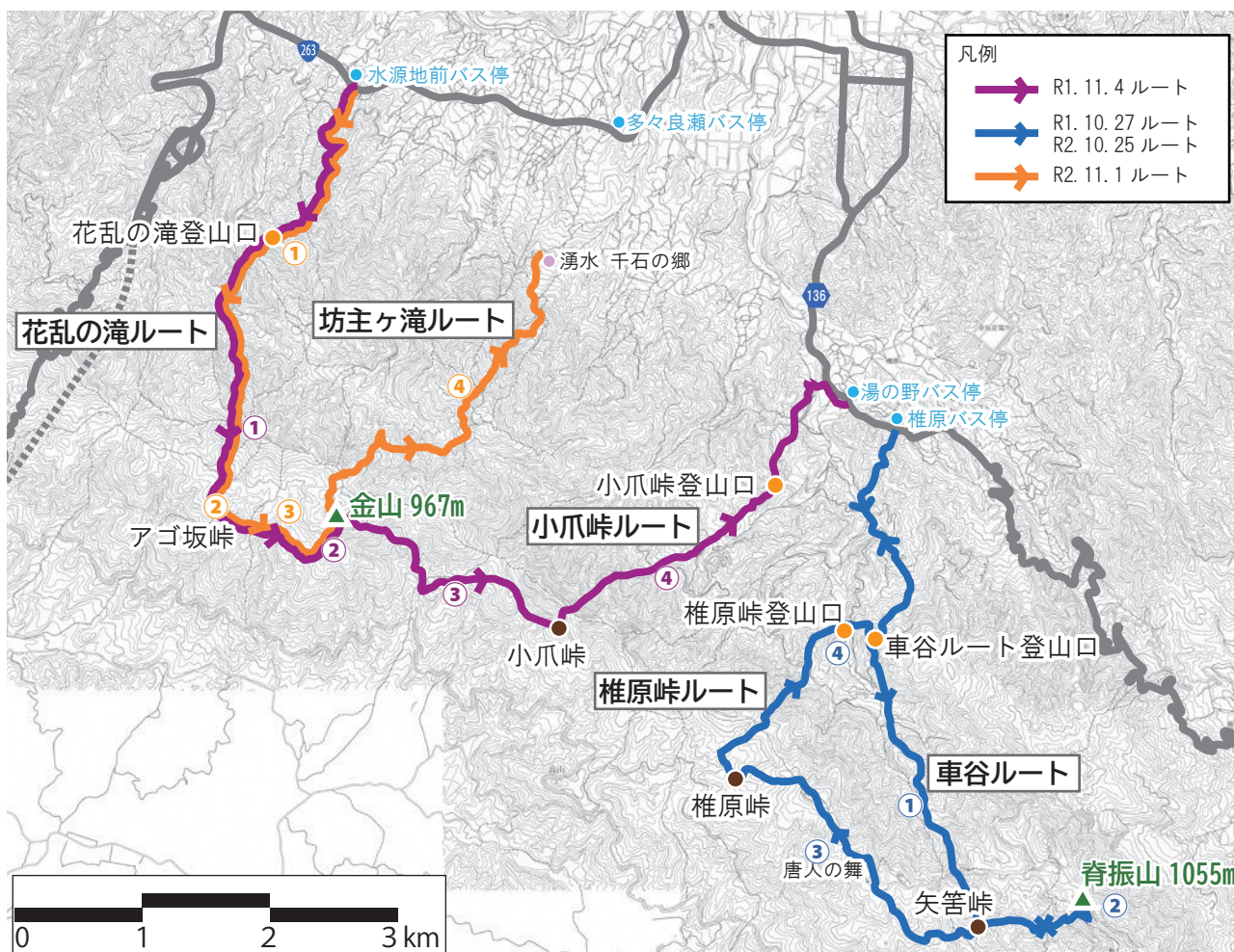
②ブナの木



③金山の山頂



④坊主ヶ滝ルートの急坂



既存取組みと連携した

空家活用の取組み

空家活用の取組みの成果

①曲淵校区での空家の現況調査

空家の増加が特に重要な課題として認識されている曲淵校区で、自治協議会と共に、空家の現況調査を行った。



- ・10軒の空家を確認し、1軒は既に賃貸物件となっているが、現在は借主はいなかった。
- ・老朽化しているものもあり、所有者との協議を通じて、活用方法の検討が必要である。

②健康ウォーキングでの空家PR

早良区と事業者が連携して行った、曲淵校区を対象とした健康ウォーキングの際に、空家活用のPRを行った。



- ・参加人数は440名。脇山校区の直売所で準備した健康弁当を配布する早良区のテントブースにおいて、空家活用PRパネルを掲示し、ブース訪問者に説明チラシを配布した。

7. おわりに

本共働事業では、早良南部の活性化を目指した試行・検証や対話を継続しながら、地域の新しい受け入れ体制づくり構築の実現を目指しています。ここでは、地域やNPOが校区住民と都市住民、事業者のニーズをマッチングする活動へと展開し、最終的には持続可能なものとするための協議会の立ち上げを目標とします。

共働事業終了後は、検討・試行された、地域住民や新しい団体・企業等が連携する取組みを、地域が主体となって実施できるようNPOが活動支援を行うことを予定しています。

将来的には、新規事業の拡大による交流の促進により、移住・定住等に対する地域内外のニーズをマッチングさせる中間支援組織としての体制を目指していきたいと考えています。

構成メンバーと役割

地域代表者

農家代表、飲食店経営者代表、校区まちづくり協議会、農協青年部、早良商工会、早良みなみマルシェ実行委員会、早良みなみ塾等。事業者が主催するプログラムに対して地域資源を活かした市民サービスを提供していく。

NPO

令和2年度までは実行委員会として参加し、令和3年度以降はNPO単独で参加。協議会の運営や部会運営における地域代表と事業者間の調整を行う。

事業者

農・食関連、アウトドア・自然関連の事業者等、共働事業で連携した事業者を中心に、拡大を図っていく。各事業者の有する顧客や自社の従業員等が参加するプログラムの実施主体となる。

早良区

令和2年度までは実行委員会として参加し、令和3年度以降はオブザーバーとして参加。プログラムを実施する上で、行政の関連事業との連携を支援する(市街化調整区域の新制度等)。

